



The Star in the West

東京西ワイズメンズクラブ会報

THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

THEY'S MEN'S CLUB OF TOKYO-NISHI(03)3 20 2-03 4 2

c/o TOKYO YMCA YAMATE CENTER, 2-18-12 NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO 169-0051, JAPAN

- 国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」
- アジア会長主題 「変革のための光となろう」
- 東日本区理事主題 「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために自信を育み、真の喜びに出会う！」
- あずさ部部長主題 「良い結果をもたらす心の安定と考える力を」
- 東京西クラブ会長主題 「無理をしなくて歩く 希望の光に向かって」

2024年5月号

NO 572

神は、あらゆる苦難に際してわたしたちを慰めてくださるので、わたしたちも神からいただくこの慰めによって、あらゆる苦難の中にある人々を慰めることができます。

新約聖書コリントの信徒への手紙2 1章4節

5月例会のご案内

日時：5月16日(木)18:30~20:30
 会場：阿佐谷地域区民センター 3階
 (杉並区阿佐谷北 1-1-1 TEL 03-5356-9501)
 会費：1,200円
 担当：C班(神谷、高嶋、村野、横山)

開会点鐘

いざたて斉唱

聖書朗読・祈祷

会長挨拶・ゲスト、ビジター紹介

会食

卓話 **あの時、歴史が動いた！ (ビートルズ以降)**

東京グリーンクラブ会長 **樋口順英さん**

ハッピー・バースデー (11日 横山弥利さん)

ワイズ報告

YMCA 報告

ニコニコ

閉会点鐘

受付 篠原 文恵
 司会 神谷 幸男

会長・本川 悦子
 一 同
 神谷 幸男
 会 長 同
 一 同

会 長
 会 長
 横山担当主事
 一 同
 会 長

卓話者紹介

樋口 順英(ひぐちのぶひで)さん

(東京グリーンクラブ会長)

1950年生まれ、大阪府高槻市出身、三鷹市在住。

1973年、慶応大学法学部卒業。同年(株)日立製作所入社、定年後2021年まで関連会社勤務。

2017年東京グリーンクラブ入会。

子どもの頃から親しんだクラシック音楽をやさしく紹介する「VIVA CLASSICAL」をクラブブリテンに連載執筆中。

東京グリーンクラブの「神田川船の会」ではガイドを務められ、WHO ウォーキングではリーダーをお願いしています。

クラブ役員

- 会長 本川 悦子
- 副会長 神谷 幸男
- 書記 村野 絢子
- 会計 篠原 文恵
- 担当主事 横山 弥利

4月の記録

		ニコニコ	5,692円
在籍者数 11人 (内功労会員) 1人	メネット	0人	クラブファンド 0円
	コメント	0人	ファンド残高 114,715円
出席者数 8人	ビジター	3人	ホテル校ファンド 6,600円
メーカーキャップ 1人	ゲスト	0人	ホテル校残高 51,069円
出席率 90%	出席者合計	11人	WHO参加者 40人

—4月事務会報告—

日時：4月25日（木）

16時30分～18時00分

会場：阿佐谷地域区民センター

出席者：石井、大野、河原崎、篠

原、本川、村野

<報告事項>

①会計報告：

別紙報告書で承認された。

②3月事務会后、出席者5人で「杉並区さざんかネット」の更新手続きをした。

<協議事項>=例会関係=

①東京武蔵野多摩クラブ次期会長・渡辺大輔さんから、来期は東京たんぽぽクラブ、東京武蔵野多摩クラブ、東京西クラブの3クラブで合同例会を輪番制でしたいとの申し入れがあった。当クラブとして、

1. 合同例会を受ける
2. お断りする
3. 折衷案として、当クラブの輪番の月だけ合同例会とする

の案が出され、話し合いの結果は、例会日時・開催場所の違いによる混乱、ZOOMも難しいなどの理由から3の案が適当となった（注：3か月ごとに合同例会となる）。

②5月例会は東京グリーンクラブの樋口順英会長に卓話をお願いする。内容は「あの時、歴史が動いた！ ビートルズ以降の日本のポピュラー音楽の流れ」

<協議事項>=例会以外=

①当クラブが担当する2025年在京新年会にアマチュア落語家

によるミニ独演会の案が出たが、事務会出席者が少なかったので次回に検討する。

<その他>

・第3回あずさ部評議会：

5月11日 山手センターにて東京サンライズクラブが担当で開催。

参加予定者：神谷、河原崎、篠原、本川、村野

・在京ワイズ会長会：

5月25日（土）

・東日本区大会：

6月1日（土）十勝

参加予定者・神谷、篠原、高嶋、村野

（書記・村野絢子）

—4月WHO報告—

春本番、4月のWHOは40人の参加者を迎えましたが、集場所では小雨が降っており、暗雲が立ち込めていました。

きょうは吉田さんが集合場所の西永福駅に来ていただけのことで、お待ちしていると杖を突きながらも元気で村野和泉さん（東京世田谷・コメット）の介助を受けながらエスカレーターを昇ってこられ、久しぶりの再会でしばらく歓談！

駅のコンコースで集合写真の後出発し、理性寺・大宮八幡宮とゆっくり歩いて進みました。雨も上がり、若葉がまぶしい善福寺川緑地を歩き、杉並区立郷土資料館に到着し、30分ほど見学をしました。ちょうど、古民家の囲炉裏に火入れをするところが見られました。

第二競技場の遊歩道に移動して、12時半ごろ皆さん草原の中で三々五々昼食となりました。周りには多くの花が咲き誇っていました。

13時半ごろ出発して、吉田さん宅前で、近くに住んでいる参加



左上の写真は西永福に集まった参加者

下は新緑の大宮公園での集合写真



者の方々とも別れて、大圓寺参拝後、永福町駅で解散しました。

ワイズ関係参加者は石井・高嶋・本川・村野絢・吉田（東京西）、中澤・藤江（東京たんぽぽ）、仙洞田（甲府やまなみ）、村野繁・村野和泉（東京世田谷）、樋口（東京グリーン）、関（元広域石巻）

（WHO事務局）

4月例会の卓話は、東京YMCAから中里敦さんが能登半島地震災害派遣代表として、石川県・町野町避難所での活動を報告して下さいましたが、事情により6月号ブリテンに掲載させていただきます。

－5月WHOウォーキング－

期 日：5月25日（第4土）
 コース：【築地本願寺】（九条武子
 婦人歌碑・酒井抱一墓・佃忠兵衛
 報恩塔・間新六供養塔）→【明石
 町エリア】浅野内匠頭邸跡→女子
 学院発祥の地→聖路加国際大学
 →立教学院発祥の地→日本近代
 文化事始の地（慶應義塾発祥の
 地）→立教女学院発祥の地→ガス
 街灯→関東学院の源泉→雙葉学
 園発祥の地→カトリック築地教

会→暁星学園発祥の地→明石町
 河岸公園・塩瀬・指紋研究発祥の
 地→明治学院発祥の地→女子聖
 学院発祥の地→青山学院記念の
 碑→佃大橋【佃島エリア】
 集 合：10：00、築地本願寺正前
 メトロ日比谷線「築地駅」
 （1番出口地上）
 解 散：大江戸線・有楽町線月島
 駅入口14：00 ごろ
 携行品：名札（必ず着用）、マスク、
 弁当、飲料水、雨具



朝の風景

本川悦子

私の家のリビングルームは、妙正寺川の支流が流れている水路に面しています。朝6時半ころ起きてカーテンを開けると、朝日を浴びながら颯爽と走っているマラソンランナーや、ジョギングを楽しんでいる人達が行き交っています。

暫くすると、今度は近くの神社で行われているラジオ体操を終

えたであろう人たちが、楽しそうな表情をして歩いてきます。これからは通学、出勤の時間です。私の中学、高校時代は黒の革かばんを下げて通学しました。とても重くて、左肩が下がっているのはそのせいではないかと思っています。今の学生はリュックを背負って足はスニーカー、なんて身軽な格好でしょう。

自転車を通らないので、保育園に行く子供たちは、お父さん、お母さんと手をつないで歩いてい

ます。雨の日はカラフルな傘をくるくる回しながら親の後ろを歩いています。

可愛い子供が去った後は動物の出番、マンションの金網をよじ登る猫、木の実をついばむ鳥たち、頭の上がにぎやかです。そろそろお散歩の時間、犬のお散歩、デイサービス利用者のお散歩、保育園の子どもたちのお散歩。連休が終わって、またいつもの光景が戻ってきました。

YMCA Today

■ホテル学校は4月15日より新学期が開始。1年生は毎週2回ホテルで授業が行われます。ホテルニューオータニでは宿泊部門、ホテルメトロポリタンでは料飲（レストラン）部門の授業が行われ、現役ホテルマンが直接指導し、実戦感覚もどんどん磨かれていきます。2年生は2月にスタートした就職活動が好調です。インバウンドの回復基調や新規ホテルの開業予定も多数あり、企業の採用意欲は非常に高く、現在105人中、既に66人(63%)が内定を得ました。1年生は基礎学習を、2年生は選択授業で将来を見据えた専門性を磨いていきます。新しい学校生活のスタートをスタッフ一同しっかりサポートしていきます。

■「能登半島地震 YMCA 緊急支

援募金」は、第1次募金が3月末で終了し、全国YMCAが協力し第2次支援募金として4月以降も継続されます。3月末までに東京YMCAには8,169,890円の募金が寄せられ、支援スタッフの派遣費用、支援物資の購入などに用いました。1年半ばから3月末まで東京YMCAが担っていた輪島市町野町の避難所運営支援は、富山YMCAを中心とする全国YMCAの協力体制に引き継がれました。

■2002年に開設した西東京コミュニティセンター（国立市）が3月末に閉館。これまでの働きは新年度からはじまる「多文化共生スペース▽(さんかく)」の事業に形を変えて引き継がれます。また、一橋大学YMCA学生寮（国立市）のホールをお借りし、引き続き西東京地域で活動を展開します。

■「第33回チャリティーゴルフ大会」がPGM総成ゴルフクラブで4月18日に開催。23グループ87人が参加しました。益金約40万円は、能登半島地震被災地支援、およびフレンドシップファンド（経済的支援が必要な子どものプログラム参加費支援）のために用います。

担当主事 横山弥利

編集後記

青葉の光が目を楽しませてくれる心も軽やかな季節となりました。この快適な季節に病を得て、ブリテン編集担当の責任を全く果たすことが出来なかったにもかかわらず、皆様の素晴らしい協力を得て何とか見栄えのするブリテンをお届けすることが出来ました。本当に有難うございました。(S.K)